

## I 相談事業

### <出張相談会について>

・平成30年度については、合計3回の相談会を見込む

➡理由としては、これまでの相談会の利用者の多くは公営住宅への入居を希望している。このため年4回、定期的に都営住宅の募集があるため、抽選等による結果が分かる時期に、相談会を開催する。

### 【相談会の改善点等について】

体制：今年：各団体 2人／1ブース 体制

提案：各団体 2人／2ブース 体制 ➡ 相談対応を1人体制

時間：今年：休日で1日の開催

提案：平日・休日問わず会場予約を優先し、午後開催

※予算は1日分を確保。H30年1月の結果を踏まえ、半日に戻すか検討

対応：今年：基本的には相談結果は、相談票に選択肢を用意し、これに基づき対応

提案：条件変更の促し、条件変更が難しい状況の聞き取りと福祉ブースへの誘導

### 1回目 出張相談会(居住支援)

【時期】平成30年7月 中～下旬 開催

【場所】関戸公民館(ヴィータ・コミュニェ)7階 ギャラリー (聖蹟桜ヶ丘駅付近)

### 2回目 出張相談会(居住支援)

【時期】平成30年10月 中～下旬 開催

【場所】永山公民館(ベルブ永山)3階 ギャラリー (永山駅付近)

### 3回目 出張相談会(居住支援)

【時期】平成31年1月 中～下旬 開催

【場所】総合福祉センター 会議室等

※場所に関しては、会場都合により順序を変えることを見込む (唐木田駅付近)

### <福祉なんでも相談について>

・平成29年度と同様に実施

ただし、最短で6月末の国費の交付決定を想定し、7月から受付開始を目標とする。(H29は9月から)

### <検討>

相談会の結果を踏まえ、以下の視点を検討

▶市内の不動産店のサポート店登録の検討

▶住まい探し相談、不動産店への同行、相談者とともに希望条件の変更検討など、相談と住まい探しをサポートする人材又は組織の公募。(モデル事業など事業形態を含め検討) ➡入居・生活支援事業

## Ⅱ 普及啓発事業

<家主・不動産事業者向けセミナーについて>

H29と同程度のセミナーを実施。セミナーの趣旨としては、住宅確保要配慮者の賃貸住宅への入居に関しての意識啓発を目的。

時期：12月頃

場所：永山駅または多摩センター駅付近の公共施設

<啓発用パンフレットの作成について>

平成29年度作成した啓発用パンフレットに関し、内容をより分かりやすく、居住支援制度のパンフレットに関してもダイレクトメールで送付する。

## Ⅲ 入居・生活支援事業

<入居・生活支援メニューの創出等検討>

平成28・29年度に実施した住みかえ相談会及び福祉なんでも相談等の相談内容（ニーズ蓄積）や既存の行政サービス等の整理（既存メニューの体系化）、家主・不動産事業者へのアンケート調査結果を踏まえ、今後の入居・生活支援事業に関し新たなサービスの創出、市民・事業者との連携による支援の仕組みづくりなどの検討を行う。

【ポイント】

・相談対応を行い、結果的に紹介できる物件が無かった場合に、そこで終わりにしない

↓

▶相談事業の<検討>にある、住まい探しや不動産店への同行などのサポートをする人材または組織による、継続的な相談対応やサポートし、円滑な入居支援につなげていく。

従来

情報の取得

相談会

不動産店

賃貸住宅

見つけられない場合がある

今後

情報の取得

相談会

不動産店

賃貸住宅

サポート

## IV 住替え支援事業

ニーズ調査を行い、多摩市での定住意向や多摩市の魅力や改善点など、多摩市が選ばれるためのポイントを把握し、住替え支援事業として具体的に検討していく。

また、平成30年度については、ニーズ把握に合わせ多摩市や住まいに関して興味を持ってもらうイベントを開催。

### ■平成30年度の取組み内容（案）

【目的】：平成29年度に引き続き、ニーズ把握を行いながら以下の取組みを実施し、多摩市での住まい、住替えに関して興味を持ってもらう。

### 【テーマ別の連続講座（案）】

1つの講座は概ね、1～2時間程度を想定

①不動産講座（不動産とは、売買・貸借、費用の考え方、ランニングコストなど）

➡講座形式：2回（同じ内容で2日間）

講師：宅地建物取引士、ファイナンシャルプランナーなどを想定

②JTI講座（「マイホーム借り上げ制度」に関する講座）

➡講座形式：2回

講師：JTI

③リノベ講座（リノベーションとは、リフォームとの違いなど）

➡講座形式：2回（同じ内容で2日間）

or

➡見学形式：市内の戸建て住宅、集合住宅、それぞれのリノベーション事例を実際に見学各3回（内容・組み合わせ方により、最短1日、最長6日）

講師：建築士、業界関係者、各住宅の管理者、販売主体など

④インテリア講座（家具や内装による、自分らしい住まいづくりなど）

➡※リノベ講座とセットか

⑤ライフステージと住まい（自らのライフステージに合わせた住まいや隣居・近居といった住まい方など）

➡講座形式：2回（同じ内容で2日間）

講師：HLP（JTI）、FPなど

⑥その他（例：住宅を所有しているシニア世代を対象にした、相続・空き家・売買・賃貸などをテーマに）

・その他についても、引き続き検討

・開催形式についても、単独か他のイベントとのコラボレートを検討